

# 國學院大學學術情報リポジトリ

## 戦国期における神社の動向：九州地方を中心に

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 永田, 忠靖, Nagata, Tadayasu メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.57529/00002477">https://doi.org/10.57529/00002477</a>

『宇佐宮齋會式』

同日櫻會勤行式

未剋、大宮司并并祠官等着座直相殿、調儀式樂人於樓門南甃上集會、亂聲及數度之時、衆僧參會、

行烈次第

先陣道

次檢非違使

次僧座行事左

次菩薩中子勤、小舍所

次舞人右

次請僧左所司講衆

次祠官右

潮役如例、檢非違使者留于西大門内、

内院參入次第

左方所司者入于西大門、通神輿宿之前、繞東

中門、自東脇門參入、

右方學道者自西脇門參入、大宮司已下祠官等者

如例、自西中門參入、

座敷次第

祠官廳内例座

所司東廻廊

講衆西廻廊前祠官

「益永文書」

〔端裏書〕  
「桜會御神事次第」

三月二日櫻會勤行之次第

未下剋大宮司并并詞官等着座、真相□□儀式、樂人於樓門南甃上集會、  
亂聲及數度之時、衆僧參會、

行烈次第

先陣道

次檢非違使(違脫)

次僧座行事左

次鳥蝶右

次樂人右

次惣檢校以下弁官左、次詞官右、次太宮司

潮役如例、檢非使留于西大門、内院參入次第、左方所司者入于西大

門通神輿宿之前、繞東中門自脇門入參、右方學道者自西脇門參入、大

宮司以下祠官等者依例自力ヨリ闕尾繼目

ヨリ闕尾繼目

ヨリ闕尾繼目

ヨリ闕尾繼目

○首繼目 西中門參入 座敷次第、

ヨリ闕

詞官・庁内例座、所司東廻廊、講衆西ノ廻廊前祠官

舞樂并法用次第

先延舞、亂聲、樂人吹

左方三殿御前奏之、

右方一殿御前奏之、

第二度之時者、左右號合梓一度仁奏之、

次講讀兩師登高座、樂人吹喜、于時法會僧八人所司四人

于講演堂惣禮、

左方 所司東座

右方 講衆西座

次供花

鳥蝶持置于案上、

次唄散花、

法會僧於講演堂唱之、則立于大行道通申殿御前、

内院三迎、

先師子 左分于  
右

次鳥蝶 左分于  
右

次伶人 左分于  
右

各着本座、

先伶人奏萬歲樂、機非違使  
引祿

次講衆立座、樂人吹  
海青樂

次打金、

次菩薩 左分于  
右

次舞人 左分于  
右

次請僧 左分于  
右

舞樂并法用次第、先延舞亂聲、樂人吹、

左方三殿御前奏之、右方一殿御前奏之、

第二度之時者、左右号合梓一度三奏之、

次講讀兩師登高座、樂人吹喜、于時法會僧八人、所司四人、講衆四

人于講演堂惣禮、

左方 所司東座

右方 講衆西座

次供花

鳥・蝶持置于安之、次唄散花、法會僧於講演堂唱之、則立于大行道

通申後、御前内院三迎

先獅子 左分于  
右

次 左分于  
右

次舞人 左分于  
右

各着東座

次伶人奏萬歲樂

次請僧衆立座、樂人吹  
海青樂

次打金

次鳥・蝶 左分于  
右

次伶人舞地久、檢非違使引祿

次梵音衆立座、樂人吹慶雲樂

次打金

次伶人舞賀殿、檢非違使引祿

次錫杖衆立座、樂人吹宗明樂

次打金

次伶人舞延喜樂、檢非違使引祿

次導師供養、

次下高座、樂人吹長慶樂

次引布施凡絹、

法會十僧有、少宮司、神主等引之、

餘僧者宮掌引之、

次伶人奏陵王・納曾利、

次備萬燈納、

次懺法、

次大宮司已下詞官等參于講堂之時、伶人奏陵王・納曾利、

次傳戒、乞戒、

布施少宮司引之、

次伶人舞賀役(つこ)

次錫杖衆立座樂人宗明樂樂人

次打金

次伶人舞延喜樂

次導師供養

次下高座樂人吹長慶樂

次伶人奏 王・納曾(前世)樂

次備萬燈納

次懺法

次大宮司以下詞官等參于講堂之時伶人奏 (主)主・納曾利

次傳戒乞戒

比較のため、上段を『齋會式』内の「櫻會勤行式」、下段を「益永文書」による「桜会御神事次第」として、記載の有無や異なる箇所を「櫻會勤行式」において傍線を付した